臨床研究に対するご協力のお願い

JICA では、安全管理部健康管理室(以下「健康管理室」)在籍者が他機関で行う研究のため、健康管理室で保管する個人が特定できない集計済統計情報を提供します。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の情報を研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問合せ先に 2025 年 12 月 13 日までにご連絡ください。提供を拒否されても不利益を被ることは一切ありません。

1 研究課題名 JICA海外協力隊員におけるマラリア罹患と予防内服 関する研究	の効果に
2 研究代表者 国際医療福祉大学大学院 医学研究科 大学院生	星野明子
3 研究責任者 国際医療福祉大学大学院 医学研究科 教授 加藤/	東幸
4 承認を受ける倫理審査 国際医療福祉大学 倫理委員会で承認を受け、国際	医療福祉
委員会と研究機関の長 大学長の許可を得た上で研究を実施します(承認番号	号 25-TA-
の許可 175)。	
5 研究の目的と意義 流行国に長期滞在する邦人の感染リスクを明らかに	すること
は、渡航医学の向上につながり、ひいてはマラリア	流行国に
渡航する JICA 関係者にとっても有意義であると考	えます。
開発途上国でマラリアに罹患した邦人の感染状況と	各地域の
罹患率を比較し、後方視的に分析することを目的と	していま
す。	
6 対象となる情報の取得 2000~2023 年の 6 年ごとに、マラリア流行地域(国連によ
期間と提供項目 る世界地理区分に基づく)派遣中にマラリアと診	断された
JICA 海外協力隊員の人数	
例) 2000~2005 年に、東アフリカ地域でマラリ	アと診断
された隊員数は〇名だった。	
※2019 年度に「JICA ボランティア」から「JICA	海外協力
隊」へ制度・呼称変更する前の JICA ボランティ	アを含め
た、青年海外協力隊/海外協力隊のほか、シニア海外	卟協力隊/
日系社会青年海外協力隊/日系社会海外協力隊/日系	社会シニ
ア海外協力隊や短期派遣を含みます	
7 情報の提供予定日 2025 年 12 月 16 日	
8 情報の提供方法につい 氏名や住所等の、対象者が特定されるような個人情	報は削除
てした上で提供します。研究結果は学会等で発表され	る予定で
すが、その際に対象者を特定できる個人情報は利用	されませ
ん。	
9 情報提供の辞退に関す 国際協力機構 安全管理部 健康管理室	
るお甲し出先・お問い Fmail: psgbw@jica go ip	
<u>ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー</u>	
10 研究内容に関するお問 国際医療福祉大学大学院 医学研究科 公衆衛生学	専攻
<u>ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー</u>	專攻